

2023.04.23. 喜びは手に入れることができる

第一ヨハネ 1章4節から7節

JD ファラグ牧師

ハレルヤ。一緒に祈りませんか。主よ、ありがとうございます。礼拝を感謝します。なんという礼拝を私たちに下さるのでしょうか。本当にありがとうございます。私たちがこのあなたの場所で、共に集まり共に礼拝できるこの時間を感謝します。主よ、強い御力で祝福くださっています。主よ、今朝の御言葉に感謝します。主よ、それが私たち全員の励みになるよう祈ります。主よ、今朝、私たちに語ってくださいませんか。あなたがなさる全てのことに、改めてありがとうございます。あなたは偉大なことをなされます。イエスの御名によって祈ります。アーメン。アーメン。アーメン。おはようございます。

よろしければ、お立ちいただいたままで結構です。着席されたら、神の御言葉を読むためにまたお立ちいただきますから。単にすることだけじゃなく、それが私たちのすることだからですよ。実は、旧約聖書からで、エズラが神殿の巻物を読み上げるとき、彼らは、神の御言葉を読むため立ち上がりました。皆さんに、私たちがなぜそうするのか、説明したかったんです。気分はよくなりましたか？ OK。よかったです。オンラインでご参加の方も歓迎します。お立ちにならなくても良いですが、もちろん、そうされたければ、どうぞ。歓迎します。ご参加くださりとても嬉しいです。

今、日曜の朝の節ごとの学びは、「第一ヨハネの手紙」で、今日の箇所は1章4節から7節までです。使徒ヨハネは引き続き、聖霊によって書いています。4節、

—1ヨハネ 1：4—

これらのことを書き送るのは、私たちの喜びが満ちあふれるためです。

—1ヨハネ 1：5—

私たちがキリストから聞き、あなたがたに伝える使信は、神は光であり、神には闇が全くないということです。

—1ヨハネ 1：6—

もし私たちが、神と交わりがあると言いながら、闇の中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っているのであり、真理を行っていません。

—1ヨハネ 1：7—

もし私たちが、神が光の中におられるように、光の中を歩んでいるなら、互いに交わりを持ち、御子イエスの血がすべての罪から私たちをきよめてくださいます。

では、よろしければ、ご一緒に祈りましょう。

天のお父様、本当に本当にありがとうございます。主よ、今朝、私たちの前にあるこの聖句は、この時代の、こんにちの私たちにとって適切な御言葉です。そのために、今日私たちはここにいます。主よ、ここには何かがあり、ただ聞くだけでなく、心に留めるようあなたが私たちに、聞かせられたいことがあられるのを知っています。あなただけがお出来になられるご方法で、いつもご忠実であられる通り、聖霊によって、いのちのパンで私たちを導き、語り、養ってくださいますように。主よ、特に大変な時を経験している人たちのために。主よ、あなたの御言葉で、御言葉を通して、彼らを励ましてくださいますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。ご着席ください。ありがとうございます。

今日、私がお話したいのは、クリスチャンである私たちの人生において

「真に喜びに満たされる事は必ず達成できる」

満ちあふれる喜びです。ヨハネが書いているように...いくつかの翻訳では、こう訳されています。

「あなたの喜びは完全になる」 full/満たされる joyful/喜び full of joy/喜びに満たされる

ここで使徒ヨハネは、御霊によって、この最初の手紙の目的の明示を、明確に、シンプルに書いています。のっけからです。ヨハネは、聖霊によって導かれ、この手紙を書こうと意図する目的は、彼らが満ちあふれる喜びを持つためだと明確にします。彼らの喜びが完全になり、この満ちあふれる喜びは、私たちが自分自身を発揮するなら、私たちのものになります。

「タブ A に、スロット B を入れると、自動的に C を得られる、それは喜びだ。」ではありません。

そうではなく、言わば前提条件です。これは、条件付きの約束で、「満ちあふれる喜び」は私たちのものです。私たちは、「満ちあふれる喜び」に自由にアクセスできます。しかし、悲しいことに、私たちはそれを自分自身に活かしません。具体的な活用方法があります。4 つを見ていきましょう。順番は次の通りです。

4 節：主の御前にいること

5 節：主の光において歩むこと

6 節：主の真理において生きること

7 節：主の血潮で清めていただくこと

あなたは、「満ちあふれた喜び」を経験したいですね。では、これが方法です。これが方法です。まずは、4 節にある 1 つ目から始めましょう。

「主の御前にいること」

私たちには問題がありまして、なぜなら、ヨハネがここで書いているのは... 一読では見逃しやすく、これにはいくつか理由があり、その内のひとつは、私たちは「喜び」の本当の意味を理解していません。あるいは「喜び」の本当の意味を理解していると思うなら、私たちはそれを否定するかもしれません。その意味を説明させてください。「満ちあふれた喜び」や「喜びが完全である」など、読んだり聞いたりとすると、私たちは「喜び」と「幸せ」の違いについて、いわば点と点がつながっていません。どうか、どうか、どうか、「喜び」は「happiness/幸せ」と同義ではありません。happiness/幸せという言葉の語源が偶然/happenstance だとご存知でしょうか。偶然/happenstance の意味をご存知ですか？「状況」に近く、それが根っこです。意味は、「もし〜」なら、幸せ。「〜の時」、幸せ。「〜だったら」、幸せ。状況が「〜であれば」、幸せ。聞いてください。もし私がクリスチャンとして、その状況が許すときだけ幸せだという方法で生きていくのであれば、私は自分のことを話しています。皆さん、私をご存じですから、皆さんのために犠牲になります。私はきっと幸せ...かもしれません。1日2分くらいはね。皆さん、私が分かりますか？ いや、皆さんわかりますよ。なぜか？ いえ、待って、待って。戻りましょう。もう一回しましょう。もし、私の状況が私の幸せを決定し、それを基準に人生を生きねばならないなら、私はどれくらいの頻度で幸せでしょうか。なぜなら、状況はこうなっている。

「何がそんなに幸せですか？ 今、幸せなはずないでしょ。何が起きているかわかりますね？」

はい、わかります。。で、レモン汁の洗礼を受けなきゃいけない。それが「幸せ」です。「喜び」ではありません。何が違うのか？ おお、喜びとは...私の人生で何が起きているのかが前提ではありません。事実、ヤコブにそれについて尋ねれば、彼がなんと言うかわかりますね。この上もない喜びが持てます。

「様々な（炎の）試練にあうときはいつでも、この上もない喜びと思いなさい。」（ヤコブ 1:2）

なんだって?! どの節について言っているか皆さん、わかりますね? いや、つまり、マジで? この上もない喜びと考える? さまざまな試練に遭遇したときに? どれほど病的で、ゾツとする、残酷なこと言うの? 私はこの上もない喜びとは思わない。私がどんな経験をしたか知ってるの? それを純粋な喜びと考えろだなんて。私は楽しみすぎてます? そうかもです。大丈夫。神聖なものです。しかしあなたは、「資格者」だと理解せねばなりません。そうすると、すべてが腑に落ちます。あなたは、純粋な喜びだと考えることができます。「知ること」で。

キーワード:「知ること」

その試練において、その試練を通して、神は、その試練を乗り越えるための持久力と忍耐力を与えて下さると知ること。待つ。私には持久力が必要です。私には忍耐力が必要です。

「主よ、私はこの試練を乗り越えねばなりません。」「完璧です。わたしはあなたに与えます。」「与えてくださるのですか?」「はい。」「どうやって?」「試練を通してです。」「待つ下さい。他の方法はないですか?」「ありません。わたしは、試練において試練を通して、あなたがそれを乗り越えるため必要なものを与えます。それが試練を乗り越える方法です。」

うまく聞こえていませんね。でも皆さん、わかったと思います。皆さんは賢い人たちですから。言い換えれば、あなたは大変な困難を経験し、、、どうか軽んじているわけではありません。その点、私の心をご存知だと思います。あなたはとても辛いこと、大変な困難を経験していて、ヨハネが書くこの喜びを、あなたが活かせるのをお気づきですか? あなたに活用できます。あなたの手に入れられます。言わば、あなたは達成できます。求めれば、手に入れられます。(マタイ 6:33 参照)

「ええ、でも、あなたは私がどんなことを経験しているかご存知ない。」

では聞いてください。私はあなたが経験していることがわからないかもしれません。でも、神はご存知です。あなたはその最中で喜びを持てます。実は、もっと踏み込んで、愛を込めて言わせて頂くと、あなたが、その試練の最中で味わう喜びの杯は、その苦しみの杯からでなければ味わえない、言葉にならない喜び、完全な満たしです。あなたは、深く味わう。そうでなければ、味わえない方法で。それが喜びの杯です。えっと。ああ... なぜそうなるの? ええ、ヨハネがこんな風に説明します。私たちが一旦、「幸せ」と「喜び」の違いを理解し、「喜び」は「幸せ」ではないと区別すると、「喜び」は、私の人生の状況に左右されません。では、どうやって「喜び」は、私の人生における試練や困難が前提ではないのか? なぜなら、試練のとき、どうしますか? あなたは主のもとへ行き、主の御前にいます。私は尋ねますが、これは修辭的な質問です。私の質問を、よく考えてほしいのです。私が言っていることが正確にわかっていただけでしょう。今まで人生で最も苦しかった試練を思い返してください。もしかしたら、今現在かもしれません。その試練の間、どれだけ主と近かったか覚えていますか? そうして、試練が終わった時、、、試練が終わるのを神に感謝します。ある人が言ったことですが、私が聖書の中で一番好きなのは、

「時間が過ぎて（経って）」(1列王記18:1 参照)

それは留まりません。そう書いてなくて嬉しくないですか? しかし試練が終わり、その終わりに、あなたは、その試練を振り返り、もう二度と経験したくないと思いつつも、その試練を通して、主の御前で感じ経験した、あの親密さは何にも代えられないでしょう。あの時、どれほど主と近かったか、という深い思い出があります。そのような時にこそ、私たちが主に最も近いだけでなく、主も最も近くに

いてくださるのですよ。主は砕かれた心に寄り添われます。福音において、私はいつも...驚く、というのは適切な表現ではないかもしれませんが、他により良い表現がないので、どれほどイエスが、小さな者、最後の者、足の不自由な者、盲人、体の不自由な者、医者が必要とする者に、いつも惹かれておられたかに驚かされます。主は偉大な医者です。本当に傷つき、砕かれ、慰めと癒しを必要とする人々のために、主はわざわざ出かけられました。主は、どれだけの人々を癒されたのでしょうか。書の巻数では、イエスがなされたことのすべてを記すことはできなかったと言われていました。イエスは、砕かれた者に寄り添って下さいます。私たちが主に近づくそういう時、主は私たちの近くおられます。そういう時には、この「満ちあふれた喜び」を得る方法は、主の御前にいることです。「詩篇 16 篇 11 節」に注目していただけますか？ これはカポノが祈り、分かち合ったことに通じるものがありますね。これはカポノが祈り、分かち合ったことに通じるものがありますね。これはカポノが祈り、分かち合ったことに通じるものがありますね。ちなみに、今日の賛美は、(最高です)

♪ God, You're so good ♪ (神様、あなたは良いお方です)

失礼。失礼と思ってないけど。主は、ご自分の民の賛美に住まわれます。

二人以上集まって、主を賛美し、礼拝するとき、主は私たちのただ中におられます。(マタイ 18:20 参照)

お付き合いください。「詩篇 16 篇 11 節」これを見てください。

— 詩篇 16 : 11 —

あなたは私に いのちの道を知らせてくださいます。満ち足りた喜びが あなたの御前にあり楽しみがあなたの右にとこしえにあります。

私は形式にしません。再度、私は「タブ A に、スロット B を入れると....」的な人間ではありません。でも、これはそういうことなんです。ですから、主が民の賛美に住まれ、主の御前に満ち足りた喜びがあるなら、理に適っていませんか？ 私たちが主を賛美すると、主は私たちの賛美に住まれ、その意味は主の御前だから。主の御前に「満ちあふれた喜び」がある。私はそれをいただきますよ。それを使わせてもらいたいです。私は喜びを感じることができる。それが見つけられる場所です。それが見つける方法です。最近、考えていたことですが、私の人生には、こんな時がありました。ただ、その気にならない。ここで気をつけねばなりませんね。なぜなら、そう、木曜の夜、週半ばでこんな日があります。帰宅して、こんな感じで、「聖書の学びって、1 時間半？」で、何か食べると、どこからともなく眠気が襲ってくる。その瞬間、今までにないほど目蓋が重くなる。すると「オンラインで見ようかな。」

—(笑)— それでも構いませんよ。(今オンラインで見てる方) 神は赦される神ですからね。—(笑)—

でも、来られる人たちは、そんな感じは全然ありません。OK。そんな顔で私を見るから告白せねばいけませんね。その表情、わかりますよ。木曜日は、私にとっては長い一日です。私は、学び研究、準備、牧師としての仕事、事務管理的なことなど、すべてあります。4 時くらいになると、私は主に叫び求めます。「おお～、神様！行きたくないです。」「行かねばなりません。あなたは教師だから。あなたが聖書の学びを教えるのです。」—(笑)— でも、おお、私がここに来て、あなたがここに来て、カポノがここに上がって来て、賛美を始めると、こうなります。「あ～～～」眠気はどこ？ ふむ。。。ふむ。。。

突然、、そんな気はしなかったのに、気持ち、「ほお～～！」それはなぜ？ なぜなら、あなたは主を賛美しているからです。主は、民の賛美に住まわれます。主の御前で、私たちが主を賛美すると、喜びが満ちあふれます。それが私たちが体験することです。「主の喜び」です。主の御前で！！

それが方法で、、ちなみに本当の話、実話です。そのように紹介すべきじゃないですね。だって誰かが「正直に言っている？」と言えば、私はいつも思います。「今まで嘘をついていたの？」—(笑)—もう1度してみます。お付き合いください。これは失敗しちゃったかも。やり直せるかどうか、試してみます。あなたが来て、主を賛美し始め、両手を挙げると、このことは、研究でも明らかになっています。皆さん、注目ください。手を挙げると、テストステロン値が大きく上昇します。そうなんです。—(笑)—ええ、生理的なものです。つまり私たちは、恐ろしいほど、素晴らしく創造されました。礼拝前に(手を挙げて)歩いている私を見かけたら... —(笑)—カポノ、私は賛美しているんだよ。ちょっとテストステロン/男性ホルモンを増やしたいからね。いえ、でも、神はそのように人を設計されました。これは祈りとも一致しますよ。これはまた別の機会の別の学びですけど、私は世俗的な研究者をいつも楽しみます。

「我々は発見したぞ。新しい発見だ。瞑想は幸福感を高める報告だ。」マジ？ その研究にどれだけのお金を費やした？ だって、ここ(聖書)にあるよ。—(笑)—

あなたに言えばよかったね。ここ「ピリピ人への手紙4章6節から8節」にあります。とにかく、私の話は十分ですね。祈ると、あなたの中で生理的変化が起こります。祈りは、祈る人を変えられると言われます。明らかに言葉遊びです。わかりますよね？「喜び」にも同じことが言えます。主を賛美すると、生理的変化が起こります。気持ちは後からついてきます。7つの教会の最初の教会エペソの教会宛て手紙を考えます。エペソの教会ですよ。聖書に記されています。使徒パウロの「エペソ人への手紙」の35年後、パトモス島でヨハネが、「第一ヨハネ」と同じヨハネが、聖霊に導かれ、7つの教会に7つの手紙を書き、その内の最初の教会がエペソです。彼らは、失ったのではなく、初めの愛から離れてしまった。(黙示録2:4参照)では解決策は？ 解決策は、思い出し、悔い改め、やり直す。初めの行い、最初に行ったことを。「いや、そんな気分じゃないです。」「いいえ、しなさい。気持ちは後からついて来ます。」「今は神を賛美する気持ちにはなれません。」「主を賛美し、何が起こるか見るのです。」「御言葉に入る気になれません。」「御言葉に入りなさい。何が起こるか見るのです。」「祈る気になれません。」「じゃあ、ふ～。そうですか。ふ～。」そのための祈りについての教えをしなくちゃね。あなたは、祈る気になれないと？ 愛を込めてこれを言います。誰のことも見ません。再度、これをするときには下を向きます。もしかして、祈りを複雑にして、本来あるべきでない祈りにしてませんか？ 祈りはシンプルですよ。神に話しかける事です。got-to/義務ではなく、get-to/特権です。それを考えてください。

私の特権は、天と地と海と、その中にあるすべてのものの創造主と、いつでも話ができるのです。留守電にもならない。秘書画面にもならない。呼び出し音が2回鳴ることもない。私がいつ電話するのか、すでに主はご存知です。私は高い位にいる人を知っているからです。あなたもでしょ。いつでも主にアクセスできます。あなたがいつ電話をするかもご存知です。誰かに電話して、着信音も鳴らず、いきなり「もしもし」ですよ。おっと！ ビックリしますよね。あなたは鳴るのを待ってたから。実は、留守電になるのを待っていたのに。—(笑)—神が、自動電話システムでないのが嬉しくないですか？ 私だけでしょうか？ あれって悪くなってませんか？ 先日、何分かけていたのか分かりません。携帯電話には、通話時間が表示されますね。見たら、15分以上でした。それでもまだ、本物の人間には繋がりません。「一部曇り、ウィンドワード/風上、マウカ/山側、通り雨なら、3を押してください。」—(笑)—話が逸れましたね。私の言いたいのは、私たちは、天と地と海とその中にあるすべてを創造された神に、いつでもどんなことにでもアクセスできます。予約は不要です。私たちは、主の御前に行き、大胆にも

恵みの御座に行けます。(ヘブル 4:16 参照)

傲慢ではなく、大胆に、です。自信をもって、傲慢にならず、私たちが必要な時に。私たちはいつでもどこでも主の御前にいられます。そこが喜びを見つけられる場所です。ひっくり返してみ、次に進みます。そこが喜びを見つけられる場所なら、私たちが主の御前にいないときは、喜びを見つけられないのではないですか？ これが喜びのないクリスチャン生活を物語ります。繰り返しますが、どうか、この重要性を誇張できるかどうか分かりませんが、「喜び」を「幸せ」と同義語にしてしまうと、決して手に入れられません。なぜなら、喜びはこう言います。「私の周りはずべてが崩壊している。でも、私はまだ喜びが持てる。主の喜びを。」ところで、私の記憶違いでなければ、「ネヘミヤ記」に「ネヘミヤ書 8 章 10 節」に「主を喜ぶことは、私（あなたがた）の力だからだ。」とあります。私の力です。では 2 つ目、5 節です。「主の光において歩む」今は、当たり前のことを把握するように見えるかもしれませんが、実際問題、私たちは暗闇にいて、喜びを知れません。その理由は、「神は光です。」「神に光があられる。」ではありません。神は光です。神には、闇が全くあられません。神は愛です。神に愛があられるのではなく、神が愛です。それが神というお方です。神は光であられ、私たちが神の御前と、神の光にいて、超自然的な喜びに満たされます。超自然的です。自然界にそれを探さないでください。

論理的に理解しようとししないでください。霊的なのです。イエスがこう仰った時、

「...わたしの平安をあなたがたに与えます。わたしが与えるのは、世が与えるようなものとは異なります。」(ヨハネ 14 : 27 参照) わたしの「平安」、与える「平安」は、世が与えるようなものとは違います。わたしがあなたの方のために与える「平安」は本物です。聖霊の実、喜びのように、「愛」「喜び」「平安」私はビッグ 3 と呼びます。その 3 つはともにあります。平安の神からの神の平安も同様です。パウロがピリピ人に書くように、それは何かを前提としたものでも、偶発的なものでもありません。パウロが言い、書いたのは (ピリピ 4:7)、イエスが仰ったように、人知を超えて与えられる平安です。その意味がわかりますか？ こんな言葉で表現します。この平安は、あなたの頭を超越します。もう一度してみます。それはあなたの頭 (の理解) を超越します。なぜなら、...頭の中で理解しようとする、あなたの頭は「理解できない。」となります。これは論理的に、自然界でも、全く意味を持ちません。平安、喜び？ (そこには) ありません。神はこう仰います。

「OK. 迂回し、頭を越え、回り道して、心の中に入ります。」これがパウロが聖霊によって書いた方法です。それは、超自然的な平安で、あなたがたの心と思いを保ちます。人の理解を超え、論理的に理解できません。なぜなら、超自然的だからです。人知を超えた、超越した平安であり、心にまっすぐ入り、一旦心に入ると、心も思いも保たれます。

「さあ、思いよ、戻って来なさい。回り道せねばなりませんでした。あなたは超自然的な平安を論理的に理解しないでしょから、あなたの心にまっすぐ入らねばなりませんでした。」

それが、平安の神からの神の平安です。それが、あなたの心と思いを完全に平安に保ちます。超自然的な平安です。「ええ、でもあれを見た?」「関係ありません。」「ええ、でも...」「いいえ、いいえ。」「ええ、でも、私が受け取ったメールを見ましたか?」「ええ、実は見ました。でも喜びを持てます。」私は平安を持てます。世が与えるようなものとは異なります。

さて、神は光であられ、私たちが神の御前にいて、神の光において歩み、喜び、満ちあふれる喜びが、ジョイフル/joyful、これは意味深ですが、ジョイフル/joyful は喜びに満たされるという意味です。

分かりますか？ 点と点がつながりますか？ OK。ジョイフル/joyful、喜びに満たされる、超自然的に、ですよ。OK。今またひっくり返させないといけません。主の喜びと主からの光はともにあり、逆に、闇と憂鬱はともにあります。光のうちに歩むのと、暗闇の中を歩むの対比がわかりますか？ 暗闇の中にいるとき...光のうちに歩むと超自然的喜びが起きる様に、暗闇の中を歩くと憂鬱が起きます。これが、6節の3つ目に繋がります。

「主の真理によって生きる」

ここでヨハネが書いていることに、すべてを結びつけて、関連性を持たせ、すべてを理解できるよう願います。よく聞いてください。「The/特定の真理」The/特定の真理とは、どういう意味ですか？

悲しいかな、「The/特定の真理」は冒涇され、歪められました。どういう意味か？ ええ、ご存知でしょうか。ここ最近、こういうことが増えてきています。「これが 私の真理 です」という流れ。おお、誰かがそれを言うとき、実際に何を言っているのか気付いていますか？「これが 私の真理 です」ちょっと待って。それは「特定の真理」ではありません。「いえ、でも、私の真理です」違う、違う、違う。どうかお付き合いください。こんな会話をしたことありますよね？「それが 私の真理 です！」でも、それは「The/特定の真理」ではありません。「いやでも、私の真理 です！」それなら真理じゃありません。あなたは自己欺瞞に陥っています。改めて、これは意味深ですけど、自己欺瞞の意味を知っていますか？ 自分自身を欺いているという意味です。言い換えれば、あなたは自分自身に嘘をついている。自分に「これが私の真理」だと言い聞かせている。あなたは自分の嘘を信じていて、今や「私の真理」になっている。イエスは違うと仰います。「わたしが The/特定の真理です。」(ヨハネ14：6参照)

—ヨハネ14：6—

わたしが (The/特定の) 道であり、(The/特定の) 真理であり、(The/特定の) いのちなのです。

主が「わたしが (1つの) 真理 である」と仰られなくて嬉しくないですか？ もし主がそう仰っていたら、私たちは多くの問題を抱えます。ふざけているのはわかりますが、ポイント分かりますよね？ そう、The/特定の真理です。「エペソ人への手紙 6 章」の「武具」、さっと見ましようね。私たちは、この霊的な武具をよく知っていますね。私たちはおそらく全員がそれぞれの武具と霊的表現を暗唱できるでしょう。

心を守る正義の胸当て、思い(思考)を守る救いのかぶと、平和の福音の備えの履き物、これらの全ての上に、信仰の盾。武具の他の部分よりも重要だからではありません。むしろ、その盾をこれら全ての上に置き、さねはぎにして、難攻不落の戦力を作り、悪しき者の放つ火の矢の盾となる。それが当時の悪しき者が火を放つ軍事兵器でした。興味深いことに、盾は木製で、さねはぎです。盾を御言葉の型=水に浸します。火を消すのです。パウロがその言葉を非常に慎重に使っていることに気づいてください。

「悪い者が放つ火矢をすべて消すことができます。」(エペソ6：16)

信仰の盾をすべての上におき、しっかりはめ込み、隙間をなくし、火矢を消し止める。そして、もう1つの武具は、最も重要に間違いありません。真理の帯です。なぜ？ なぜなら、帯がすべてを纏めているからです。お付き合いください。真理の帯が全てを繋ぎます。かぶとも着用していないときは帯に引っ掛けます。唯一の攻撃的武具、御霊の剣は帯に差し込んでいます。胸当ては帯に繋がっています。話の向かう先がわかりますか？ (The/特定の) 真理が全てを保持します。私たちクリスチャンの人生においても、同じです。きっとあなたは、質問しますね。私はあなたの心を読めるからです。待って… —(笑)—これが「喜び」とどう関係しますか？ お聞きくださり嬉しいです。その質問にお答えします。

クリスチャンは、本当に救われても、本当に救われていても、嘘に生きれます。そうすると、主との交わり、互いの交わりから外れてしまい、喜びのない暗闇の中を歩みます。私の図書に宝物の名作があります。D.マーティン・ロイドジョンズの『「霊的スランプ」/信仰の回復』自分にとって参考になり、読んで参考にし、自分の中で一押しです。なぜなら、霊的スランプ/憂鬱は、非常に現実的だからです。特に牧師は、スランプ/憂鬱に陥っている人を見下すような態度をとると、大きな間違いを犯すと思います。特に、こういう表現をする時、「そう、あなたが十分な信仰を持てば、、、」違う違う。スランプ/鬱は、とても現実です。心に留めて下さい。私たちは墮落しているのですよ。私たちの思いは墮落し、肉体は墮落している。世俗的リサーチを引用し続けませんが、聖書を、完全に盗み、奪い、、、ハイジャックし、がより良い言い方です。その言葉の方が好きです。でも、リサーチ結果によると、実は今、スランプ/鬱が増えています。「不安」大ごとです。「恐怖」とてもリアルです。私は、証言できます。堂々と告白しますが、皆さんが不快に思われないよう望みます。私は勝利のうちを歩んでいます、皆さんの前に立って、こう言うなら、よく言えば不正直で、悪く言えば不誠実でしょう。「私は恐怖や心配に悩まされません！」だなんて。私は心配性で、博士号を持っています。不安。ありがたいことに、私は人生で数回しか鬱を味わったことがありません。私は深い鬱とは、闘っていません。確かにそういう方をたくさん知っています。しかし、鬱はとても現実です。しかし、神は...神は癒しの神です。主は偉大な医師です。主は気にかけてくださいます。マーティン・ロイドジョンズの著書に書かれている言葉を紹介したいと思います。この点で、とても適切だと思います。彼は言います。「もし、今、あなたが少しでも落ち込んでいるのなら...喜びの感情がないのは、明らかな原因がないのを確認すべきだ。例えば、罪を犯してしまったら、惨めな思いをする。「裏切り者の道は滅び」と聖書は語る。(箴言13:15参照)あなたがクリスチャンで、自分の意志を発揮し自分の好き嫌いに従えと考えるなら、あなたのクリスチャン生活は惨めになる。」あなたはまだクリスチャンで救われています。しかし、あなたは惨めなクリスチャン、喜びのないクリスチャンです。(続き)

「それを議論する必要はない。夜と昼のように続く。あなたが何か自分の好みの罪を抱いていて、聖霊が良心を通して罪を示される何かにあなたがしがみついているなら、あなたに喜びはないだろう。故に、すべきことはただ一つ、告白し、認め、悔い改め(思いを変え)る事。すぐに神のみもとへ行き、自分の罪を告白し、心を開き、魂をさらけ出し、何も隠さず、主にすべてを打ち明け、そして信じなさい。なぜなら、そうするなら、主はあなたを赦される。」「第一ヨハネの手紙1章9節」です。主の御心なら来週学びます。私、指さしてます？ 指すつもりはなかったんですが。-(笑)-
今日は7節までですが、来週は、御心なら9節までです。クリスチャン・ソープと愛称されます。この聖句をご存知ですか？ ジョーンズは、それを引用しています。

—1ヨハネ 1:9—

もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。

お～ すべての？ そうです。私がすることは告白だけ？ これはお得ですね。これは一粒で二度おいしい。ええ、そうです。雑で申し訳ないですが、私がするのは告白だけです。ひとつだけです。私がするのは告白するだけ。私はその罪が贖われた十字架の下へ来たので、もはや闇と自分の罪の非難のうちに生きる必要はありません。私がそこに行くやいなや、早ければ早いほど良いです。私がそこに行くやいなや、主はすでにご準備万端で、即座に、私は許されます。そう、敵はあなたにそれを思い出し

て欲しくありません。実際、こんな感じです。あなたはひどく失敗します。本当にひどく。これにあまり想像力を働かせないでください。すぐそこに敵がいます。

「わからないね。これはわからない。身を潜めた方がいいだろうね。かなりひどいからね。」敵は、その罪が贖われた十字架からあなたを遠ざけます。赦しが待つところでは、即座の赦しが待ちうけています。これが一粒で二度おいしいのです。広告宣伝のように聞こえたらすみませんが、もっとあります。これで全部じゃありません。即座に赦され、そして、

「すべての不義からきよめてくださいます。」(1ヨハネ 1：9 参照)

私は両方いただきます。いかがですか？ でしょ？ 「ちょっと待ってください、牧師さん。」そんな慌てないで下さい。今日、来週の日曜の説教はしません。できますけどね。(笑) しかし、来週御心なら、9 節に入るとき、この説明が重要だと思います。ここに論点があり、今ここで対処したくなるので、この話は来週します。なぜなら「第一ヨハネ 1 章 9 節」に挑戦してくる人たちがいるからです。彼らはあなたにこんなことを言うでしょう。

「そんなに簡単じゃない。なぜなら、もしあなたが、自分の罪を告白するだけで、即座に赦され、すべての不義からきよめられると人々に言うなら、彼らがどうするかわかりますか？ 彼らは罪を犯すだけですよ。」

お～、あなたは間違っています。あなたは間違ってます。「でも、それが私の真理です。」いいえ、間違ってます。悪いですけど。「なぜ間違っているんですか？」なぜなら、その方法ではうまくはいかないからです。「なぜ？」神の赦し、神の恵み、神の慈悲、神の清め、浄化を味わったとき、あなたはメロメロになるからです。なぜなら、今はその愛に対して罪を犯したくなくなります。「主を畏れる」の意味がわかりますか？ これも完全に見逃している点です。確かに、神への畏敬の念を意味します。「箴言」にある通り、

「主を恐れるのは知識の初め。」(箴言 1：7 参照)

「主を恐れることは悪を憎むこと。」(箴言 8：13 参照)

主を畏れるとは、神の御心が悲しむことをするのを恐れることです。主はあなたにとっても恵み深くあられるからです。彼らが言うように、

「もう片方の靴が落ちるべき時があって、天の御父が戻られるまで、ただ待ってればいいんだ～。ぶたれるぞ～」で、ぶたれなかった。実際、主は、

「罪の増し加わるところに、恵みも満ち溢れました。」(ローマ 5：20)

主は、その恵みと慈悲と愛をお示しになり、それがあなたをメロメロにします。ローマ人への手紙 2 章 4 節にあるように、神の慈しみが人を悔い改めに導きます。神の正義、神の訓戒ではありません。来週の説教でしますので、ここでやめときます。ロイドジョーンズ氏の素晴らしい引用で終わります。彼は続けて言います。

「告白していない罪が、あなたの喜びのない原因ならば、他の原因を調べることは、私とあなたの時間を無駄にするはずだ。この点、どれほどの人が捕われているか。それを完全に明確にしよう。あなたの良心があなたに語りかける通り、あなたの内におられる聖霊を通して語られる神の御声に耳を傾けなさい。もし、神が何か指を置かれるなら、それを取り除くのだ。神に、それを示していただく。...神はいつも優しくして下さいますね。主は、あなたの人生のその箇所にと指を置かれます。こう言われるように...また私を例にします。

「JD、これが、わたしがあなたに望む喜びをあなたが持てない理由です。」神はそこに指を置かれます。私たちは縮み上がり狼狽えます。「わかってました。」神が指を置かれ、言われます。

「それが、あなたを満ちあふれる喜びから遠ざけます。取り出しましょう。取り除きましょう。」

「それって痛くないですか？」 「まあ、場合によります。」でも、それは神の御言葉という外科手術用の剣で、たましいと霊、関節と骨髄を、精密に、偉大な医師が外科的に切り込み、私たちや私たちの喜びを間違いなく殺すものを切り取られます。広がる前に、取り出さねばなりません。ところで、喜びは伝染しませんか？ お～なんということ！ 6 フィート離れていようがいますが、そうなります。伝染します。そうですね？ —(笑)— 誰かが入ってきて、その表情は喜びに満ちあふれています。どうなります？ レモン汁の洗礼をまた受けて、まだ酸っぱくなってます？ 誰かが入ってきて、、、まず、すぐに温かい気持ちになりませんか？ なぜなら、あなたが経験しているのは、う～■○▽X 彼らがこんな感じで、「おお、喜び～！主を賛美しよう！」あなたはこうなる。「はいはいはい。」

—(笑)— でも、それは伝染します。伝染します。ひっくり返すと、、、悪いのですが、逆もまた真理です。あなたは、誰かを喜びが溢れるところに連れて行き、あの洗礼、レモン汁という言い方にしますけど、その人の側に置く。このレモン汁で洗礼をしていると、あなたが彼らにそうさせると、彼らはあなたから喜びを奪います。イエスは仰いませんでしたか？

「敵は盗み、殺し、滅ぼすために来ます。」(ヨハネ 10:10)

何を盗むのか？あなたの車？ 敵はあなたの車は必要ありません。誰かが盗んでくれたらいいのにとと思う人もいるでしょう。お礼のカードはもう書いてあって、「泥棒さん、めちゃありがとう。」ってね。 —(笑)— すみません。話がそれました。喜びを奪い、希望を殺し、主との歩みを滅ぼす。それが敵がすることです。最後に、彼（ロイドジョンズ）が言うのは、「神はその何かに指を置き、取り除かれる。罪を抱えたままでは、この問題の解決は望めない。」なぜなら、あなたは嘘に生きているから。あなたは暗闇の中を歩いている。闇に隠れるというのが、事実じゃないですか？ それが、事が暗闇の中で行われる理由です。光によらないと表に出ません。この例えが、かなりわかりやすいかもしれませんね。長い間、地にあったものを持ち上げると、暗いところに、ゴキブリがたくさん…天国にはないと強く確信します。その下を光にさらすと、それら（ゴキブリ）は逃げていきます。それが、ヨハネが話すことです。そのことが、今日の最後の 7 節に見事につながります。「主の血潮で清められる」繰り返しますが、主の御心なら、これは来週の 9 節にあります。イエス・キリストの血潮は私たちをきよめてくださいます。その血には力があります。それは、私たちをきよめ、すべての不義から私たちをきよめるほどとてもパワフルです。それが御力です！ その血に力があります。イエスの血は、私たちの罪を取り除かれるほど強力です。取り除きます。覆い隠すのではなく。「覆い隠す」は旧約聖書です。ヘブライ語でコファル(kofar)です。イエスが来られるまでは、覆い隠しました。「最後の晩餐」において、私たちはそれを参照しますが、

「これは多くの人のために、罪の赦しのために流される、わたしの血による新しい契約です。」

(マタイ 26:28/ルカ 22:20 参照)

と主が仰った時…その意味は？あなたの罪が取り除かれます。どのように主は取り除かれるのか？

東が西から遠く離れているように。**(詩篇 103:12)**

大変離れています。確か、無限大ですよね？ 神が、北から南までと言われなくてよかったと思いませんか？ なぜなら、ぐるっと戻って来ますからね。—(笑)— ええ、それが私の考え方です。私のために

祈ってください。東から西？ いや、おっ、もう二度と会うことありません。しかも、それだけではありません！（笑）主はもうそれを思い出されません。「おお、きっとそれは誇張表現でしょ。」いいえ、違います。ある人の言葉が気に入ってます。神は、私たちをご覧になるとき、私たちの罪(sin)ではなく、ご自分の御子(son)をご覧になります。なぜなら、そう、イエスの血潮がそのすべてを支払われたからです。

主は私たちを赦してくださり、主は私たちを洗い、私たちはきよめられました。きれいになるととても気持ちいいですね？ そうすると、あなたは、、ちょっとやり過ぎですね。あなたに、こんなことはしません。私自身にもね。でも、そのきよさ、純真さにおいて歩むとき、もちろん、純粋な喜びを持って純真さにおいて歩みます。きよい人生とは、主の喜びと共に、主においての純粋な喜びを生きることです。あなたがきよさのうちに歩いていないなら、そのような喜びは望めません。なぜなら...非難ではありません。

区別してください。しかし、確信/罪の示しです。主の重い御手です。聖霊の静かな、小さな、洗練された、確信に満ちた御声が、あなたに語りかけられます。あなたはそれが、正しくないわかっています。その喜びは、せいぜい見せかけでしかありません。人々には分かります。誰も騙せませんよ。あなたは、クリスチャン・スマイルを試せます。駐車場に車を停めるときにするような...私には、入り口がどうなっているのか分かりません。しかし、それは人々の表情を変えます。-(笑)- たぶん自分のことを話しています。どうか妻にこのことを聞かないでください。なぜなら、高速道路のちょうど信号待ちで、私の顔はそんな風には見えません。私は運転してきます。トレバーかアーティかカールが入口にいます。「やあ、兄弟、主を褒めたたえます。調子はどう？」マジ？ マジですか？ それは、誠実さで、きよさです。あなたがきよさのうちに歩むと、きよめられます。これが重要です。私たちは、自分自身をきよめられません。私たちの代わりに流された主の血潮によって、主が私たちをきよめられます。それが、共に聖餐式に与る理由です。毎月第一木曜です。私はとても楽しみです。可能な限り、十分な時間を取るよう心がけています。私たちは急いでしません。なぜなら、毎回、杯とパンで祝うとき、とても力強い時間を共に過ごすからです。でも、それは「覚える」ことなのです。イエスは仰いました。

「これをするたびに、わたしを覚えて、これを行いなさい。」(1コリント 11：25、ルカ 22：19 参照)
なぜ、主はそのように仰ったのでしょうか。なぜなら、私たちは覚える必要があるからです。イエスの血が、私の代わりに流され、私は赦され、洗われ、きよめられました。

イザヤ (1：18) が言うように、

「私（あなたがた）の罪は緋のようであっても、雪のように白くなる。」

その罪さえも。人々はこのことに苦勞しています。あと少しだけお時間ください。これで終わります。

「聖書預言・アップデート」で話しましたが、最近、主との時間の中で、本当に衝撃を受けました。人を思いやる気持ちの強さ。ある意味、今まであまり知らなかったことを、悔やんでいます。こういう言い回し「中国が悪い、ロシアが悪い」私はロシアに 2 回行きましたが、ロシアの人たちが大好きです。イエスは、私が愛するより彼らを愛しておられます。イエスは、ロシアの人々のために死なれました。「ロシアは悪い！」「中国人め！」待って下さい。イエスは中国人も愛しておられます。アラブ人のために中東を話してもいいですか？ 必要ないですか？ 主はアラブ人も愛されます。あなたが見ているのはその 1 人です。締めくくりのポイントは？ これが締めくくりのポイントです。皆さんに、締めくくるといふ希望を与えたいと思います。もう一步踏み込んだ話をします。この話をする、あなたのギ

アが固まったり、ハードディスクが壊れないことを願います。しかし、LGBTQ+のトランスジェンダーにしても... 待って、待って、待って、待って。ご辛抱ください。イエスは彼らを愛しておられます。イエスは彼らのために死なれました。パウロが、コリントの信徒に宛てて書いた手紙を覚えてますか？ それがどのようなものかという、恐ろしい、悍ましい罪、性的不道徳、恐ろしいものばかりを挙げています。(1コリント6:9-10参照)そして、男娼/ホモセクシュアルとパウロは言っています。う～！

(1コリント6:9参照)それから、パウロは言います、あなたがたのうちのある人たちはそうでした(1コリント6:11参照)待って！「コリントの教会に同性愛者がいたということですか？」そうです。「それなら、私は、その教会には行きません！」いいでしょう。彼らは救われるのです。イエスは彼らを愛しておられるからです。イエスは彼らを愛しておられます。ハワイではあまりないことなので、とても感謝していますが、実は本土には、こんなところがあります。あなたの民族性が、譲れない条件。「おお、国籍は？」神はユーモアのセンスがあられます。アイダホ州へイデンの教会に私を置かれました。アーリア民族の敷地から石が投げられました。誇張しているのではありません。白人至上主義、反イスラエル。主は、親イスラエルのアラブ人牧師を召し、そこで教会を始めさせました。神は非常に、ユーモアのセンスがあられます。—(笑)—

その教会のある人、実話です。その人物は入ってきて、原福音書、創世記3章15節を配っていて、アーリア人の種についての話でした。そして、長老の一人がその写しを私に渡し、言いました。「あの男がこれを配ってます。」良い結果にはなりません。そういうことにしておきましょう。私は若い頃はもっとエネルギーがありました。しかし、その男は二度と私たちの教会に来ることはありませんでした。なぜなら、彼は人々をこの白人至上主義に勧誘したからです。ここにいる私は、中東の人です。アフリカ系アメリカ人はもちろん、アジア系もほとんどいませんでした。悪しからずご了承ください。私は皆さん方を愛しています。皆さんの民族性も愛しています。実は、彼らは国勢調査をしました。大袈裟に言ってません。この地域は、アングロサクソン系の白人が90%以上占めていました。私たち夫婦は異人種です。ひ～～そういうことでした。違う。違う。イエスの血は、、聖書に繰り返されています。でも特に『ヨハネの黙示録』においては、すべての国民、部族、民族、言語が主を讃えます。区別はありません。黒、白、黄、赤、青、紫、どんな色も、そこに入ります。

最後にお願ひですが、敵や他人に不当に影響されないでください。なぜなら、そういう人たち、—そういう人たちは—敵ではないからです。彼らは宣教対象です。彼らは宣教対象です。OK。完了です。

私たちはやり遂げ、生き延びました。ご起立ください。素敵な、なめらかな締めくり方ですよ。カポノ、上がってきてください。主よ、私は最善を尽くしました。今からはあなたが、聖霊によって、ここから先を取り上げて下さい。今日ここで始まったそのプロセスを始めさせていただきますように。それは根気のいることで、うんざりするかもしれません。私たちの生活にこれを据えられ、私たちの心に当てはめて下さいますように。私たちの生活にこれを据えられ、私たちの心に当てはめて下さいますように。主よ、私たちはヨハネがここで書くことを望みます。あなたが私たちに与えられるため来られたと仰られたことを私たちは望みます。パウロが説明し、喜びに関してあなたが力強く用いられ、通して語られた神の男性たち、女性たちのようであることを私たちは望みます。イスラエルの甘美な詩人ダビデ。彼は、スランプ/鬱を知っていました。でも「詩篇」の最後になると、お～言葉にならないほどの喜びです。状況は変わりませんでした。ダビデが変わりました。なぜなら、あなたが彼を変えられたからです。あなたは彼の希望を新たにされ、彼の喜びを再燃されました。主よ、私たちの喜びを再燃させ、私たち

の喜びを新たにしてくださいように。私たちは満ちあふれる喜びが欲しいです。イエスよ、その喜びを私たちに与えてくださいませんか。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7